

「外為オプション取引説明書(契約締結前交付書面・注意喚起文書)」新旧対照表

平成25年1月22日

(下線部分変更)

新	旧
<p>2 P</p> <p>・外為オプションはヨーロピアンタイプのバイナリオプションです。オプションの売却や申込受付終了後に取引の取消を行うことはできません。</p> <p>(削除)</p> <p>・外為オプション取引は、取引時間の「STARTレート」（当社の店頭外國為替証拠金取引（FXネオ）で購入受付締切時間後に最初に提示される各通貨ペアのBID レートとASKレートの中間の値）が取引時間の「END レート」（購入受付締切時間後に設定される満期日のレート）と比べて一定のレンジ内で「円高か円安」または「ドル高かドル安」どちらになるかを予想する取引です。外為オプション取引は期限のある取引であり、満期日に予想が一致した場合には、購入金額にペイアウト倍率を乗じた金額を受け取ることができる一方、予想が一致しなかった場合には、購入金額全額が損失となります。そのため、外為オプション取引は投資元本を保証した取引ではなく、為替相場の変動により投資元本のすべてを失うおそれのある、リスクの高い金融商品です。また、対象原資産である為替相場に</p>	<p>2 P</p> <p>・外為オプションは満期日が到来すると自動行使が行われるという性格のヨーロピアンタイプのバイナリオプションです。オプションの売却や申込受付終了後の注文の取消を行うことはできません。</p> <p>購入金額について</p> <p>・購入単位の額は 1 口 100 円となります。</p> <p>・外為オプション取引は、購入受付締切時間後に初めて提示するレート（当社FX 口座で提示している各通貨ペアのBID とASK の中間の値）を「STARTレート」とし、購入受付締切時間後に設定される満期日のレートである「ENDレート」とを比べ、一定のレンジ内で「円高か円安」または「ドル高かドル安」どちらになるかを予想する金融商品取引です。予想が一致した場合、購入金額に倍率を乗じた金額を受け取ることができます。予想が一致しなかった場合は、購入金額が損失となります。そのため、外為オプションは投資元本の保証はなく投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い金融商品です。また、対象原資産である為替相場に直接投資するよりも、一般に損失の割合が大きくなります。</p>

新	旧
<p>直接投資するよりも、一般に損失の割合が大きくなります。</p>	
<p>・外為オプションは期日（満期日）のある取引です。満期日が到来すると自動的に権利行使の判定が行われます。</p>	<p>（新設）</p>
<p>（削除）</p>	<p>・オプションの購入単位は1単位100円であり、オプションの売却や購入受付締切時間後の注文の取消を行うことはできません。</p>
<p>3P</p>	<p>3P</p>
<p>（削除）</p>	<p>・外為オプションは期間は10分と比較的短期に設定されているため、金利の影響は受けません。</p>
<p>・外為オプション取引では、<u>各回号ごとに販売上限金額を設けており、購入受付時間中に、受付停止（完売）となることがあります。</u>また、<u>お客様からの購入申込が、円高（ドル高）、円安（ドル安）のどちらか一方に、一定金額以上集中した場合にも発生します。</u> 通貨ペア×回号ごとに販売額を集計して、完売としています。</p>	<p>・外為オプション取引では購入受付時間中に、受付停止（完売）となることがあります。円高（ドル高）、円安（ドル安）のどちらか一方に、一定金額以上のお申し込みが集中した場合に発生します。 通貨ペア×回号ごとに販売額を集計して、完売としています。</p>
<p>・外為オプション取引では、<u>お客様全体のオプション購入金額の合計額とペイアウト金額の合計額の差額が、当社の収益となります。</u></p>	<p>（新設）</p>
<p>・外為オプション取引において合理的な投資判断を行うためには、オプシ</p>	

新	旧
<p><u>ヨン取引の理論的根拠等の専門知識が必要となります。</u></p> <p>4 P</p> <ul style="list-style-type: none"> 本取引は、インターネットを利用した電子取引となるため、当社、当社のカバー取引先、当社のシステム委託先、または通信回線業者等が所有する<u>システム機器や通信回線に障害が発生した場合には、お客様のお取引または金銭の受け払いに影響を及ぼす可能性があります。</u> インターネット市場の流動性が著しく低下している等の理由により、<u>お客様へのレート提示が困難であると当社が判断した場合には、外為オプション取引の新規申込の受付を中止する場合があります。また、相場急変時や流動性の乏しい時間帯などは、購入締切時間およびEND時間が設定されない場合があります。</u> 	<p>(新設)</p> <p>4 P</p> <ul style="list-style-type: none"> 本取引は、インターネットを利用した電子取引となるため、当社、当社のカバー取引の<u>委託先</u>、当社のシステム委託先、または通信回線業者等が所有する<u>通信回線またはシステム機器に障害が発生した場合は、ご注文・約定、または金銭の受け払いに影響を及ぼす可能性があります。</u> インターネット市場の流動性が低下している等の理由により、カバー取引が困難であると当社が判断した場合は新規申込を中止する場合があります。 相場急変時や流動性の乏しい時間帯などは、購入締切時間および、END時間が設定されない場合があります。
<p>カバー取引について</p> <p><u>当社は、お客様の外為オプション取引から発生するポジションのリスクをヘッジするため、下記カバー取引先とヘッジ取引を行います。</u></p> <p>5 P</p> <p>(削除)</p> <p>・お客様から預託された外為オプション取引に係る預託金については、三井住友銀行およびみずほ信託銀行の信託口座にて、当社の資産とは区分し</p>	<p>カバー取引について</p> <p><u>当社のカバー取引先銀行は以下の通りです。</u></p> <p>5 P</p> <p><u>当社は、上記カバー取引先銀行のいずれかとカバー取引を行います。</u></p>
	<p>(新設)</p>

新	旧
<u>て管理します。</u>	
6 P 外為オプション取引の概要 2. お取引可能な通貨ペア 当社でお取引可能な通貨ペアは、 <u>米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、ユーロ/米ドルです。</u>	6 P 外為オプション取引の概要 2. お取引可能な通貨ペア 当社でお取引可能な通貨ペアについては <u>当社ホームページにてご確認ください。</u>
7 P 5. 呼値の単位 <u>外為オプション取引で提示する各通貨の呼値の単位は、1 通貨単位あたり、以下の通りです。</u> <u>米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円は0.001 円、ユーロ/米ドルは0 . 0 0 0 1 ドルとなります。</u>	7 P (新設)
6. 注文の種類 当社が提供する外為オプション取引においては、購入のみ可能です。 <u>満期日が到来すると自動的に権利行使の判定が行われます。</u>	5 . 注文の種類 当社が提供する外為オプション取引においては、購入のみ可能です。 <u>決済は満期日に自動的に行使されます。</u>
<u>7. 取引の相手方</u>	<u>6. 取引の相手方</u>
<u>8. 注文の方法</u>	<u>7. 注文の方法</u>

新	旧
<p><u>9. 注文の指示</u></p> <p><u>10. 取引成立の報告</u></p> <p>お客様の外為オプション取引に係る注文は購入受付締切時間に約定します。当社は取引の内容等を明らかにした取引報告書を<u>約定成立後速やかに</u>、お客様に交付します。なお、取引報告書の交付は「契約締結時交付書面等の電磁的方法による交付等に係る取扱規程」に基づき電磁的方法により行います。</p> <p>8 P</p> <p><u>11. 両建て取引について</u></p> <p><u>12. 取引に基づき発生する債務の履行の方法</u></p> <p><u>13. 手数料</u></p> <p><u>14. 販売上限（完売）について</u></p> <p>販売上限金額については、過去の通貨ペアごとの相場変動率（ボラティリティ）を基に、当社にて発生するリスク値（オプション取引で使用するデルタ値等）を計算した上で設定しています。完売は、相場急変時およびレンジ相場における反転タイミングで起こりやすい傾向があり、また、完売が起こりやすくなる時間帯もあります。一般的には、直近一定期間のボラティリティが高くなると販売上限金額が高くなり、ボラティリティが低くなると販売上限金額が低くなります。</p>	<p><u>8. 注文の指示</u></p> <p><u>9. 取引成立の報告</u></p> <p>お客様の外為オプション取引に係る注文は購入受付締切時間に約定します。<u>約定が成立次第、当社は取引の内容等を明らかにした取引報告書をお客様に交付します。</u>なお、取引報告書の交付は「契約締結時交付書面等の電磁的方法による交付等に係る取扱規程」に基づき電磁的方法により行います。</p> <p>8 P</p> <p><u>10. 両建て取引について</u></p> <p><u>11. 取引に基づき発生する債務の履行の方法</u></p> <p><u>12. 手数料</u></p> <p>（新設）</p>

新	旧
<p><u>15. 益金に係る税金</u></p> <p>12P</p> <p>当社の概要について</p> <p>商号等：GMOクリック証券株式会社</p> <p>金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第77号</p> <p>本店所在地：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-1</p> <p>加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会</p> <p><u>苦情・紛争解決について</u></p> <p><u>お客様が利用可能な指定紛争解決機関は次のとおりです。</u></p> <p><u>特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）</u></p> <p>電話番号：0120-64-5005（フリーダイヤル）</p> <p>URL：</p> <p>https://www.finmac.or.jp/html/form-soudan/form-soudan.html</p> <p>東京事務所：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-1-13 第三証券会館</p> <p>大阪事務所：〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-5-5 大阪平和ビル</p>	<p><u>13. 益金に係る税金</u></p> <p>12P</p> <p>当社の概要について</p> <p>商号等：GMOクリック証券株式会社</p> <p>金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第77号</p> <p>本店所在地：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-1</p> <p>加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会</p> <p>（新設）</p>

